

# 令和4年度 第2回 三浦市在宅医療・介護多職種連携研修

「団塊の世代」全員が75歳以上となる2025年まであと4年。近い未来です。三浦市の人口に対する65歳以上の人の割合は、令和2年1月1日現在で40.1%であり、すでに2025年問題と同じ「超高齢社会」に突入していますが、高齢者の皆さんは元気に暮らしています。

これからますます医療需要が増えてくる中、病院や診療所に通えなくなる方が住み慣れた地域で暮らしていくために訪問診療の需要は高まってきます。

そして、医療から介護に移行する場面、介護から医療を受ける場面を迎え、地域包括ケアシステムをしっかりと構築するためには、医療と介護の連携ネットワークがスムーズにつながるということが重要だと言えます。

地域包括ケアシステムの構築が進み、誰もが安心して生活するために「見守り」を普及させることが地域の課題となっています。

このたびの研修は、医療法人社団小磯診療所より磯崎哲男先生をお招きし、東京海洋大学との連携で開発された「RIBBON」による見守りについて、講演していただきます。

今回のテーマは

**独居高齢者の増加していく中で、  
いかに効率的に生活を見守っていくか？**

日 時 令和4年9月16日（金）19時00分～20時00分（解散）  
※新型コロナウイルス感染症の状況により Web（Zoom）開催に変更  
とさせていただきますこと、予めご了承ください。

場 所 ホテルマホロバマインズ三浦 本館14階 ラ・メール

対 象 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・介護職・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉主事・その他必要とする関係者

定 員 30名（先着順）  
\*今年度につきましても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入り口での手指消毒やマスク着用の励行ならびに定員数を設定し、最大収容人員60名のお部屋にて、座席に余裕を持たせた上での開催を予定しております。  
手指消毒・マスクの着用等、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

主 催 三浦市  
主 管 一般社団法人三浦市医師会  
共 催 鎌倉保健福祉事務所三崎センター  
協 力 三浦市地域ケア連携会議



内 容

進 行 三浦市医師会 理事 藁谷 收 先生（三浦診療所）

テ ー マ 独居高齢者の増加していく中で、  
いかに効率的に生活を見守っていくか？  
講演内容：独居高齢者の遠隔見守り  
ーRIBBON システムを使用した見守りについてー  
訪問患者に対して行った実証実験の結果



講 義 講 師

医療法人社団 小磯診療所

理事長 磯崎 哲男先生

【ご略歴】

1995 年 横浜市立大学卒  
1995-1997 年 NTT 東日本関東通信病院(現関東病院)で内科レジデント  
1997 年 4 月 横浜市大第三内科(消化器内科)入局  
1998-2000 年 横須賀共済病院消化器内科  
2000-2002 年 横浜市立大学医学部附属病院  
2002-2004 年 NTT 東日本関東病院消化器内科  
2004 年 4 月 小磯診療所を父より継承  
2014 年 並木 小磯診療所 小磯第2診療所 開業  
2016 年 さかえ 小磯診療所 開業

総合内科専門医 消化器病専門医 肝臓専門医  
消化器内視鏡専門医 超音波専門医 がん治療認定医  
神奈川県医師会理事 神奈川県保険医協会理事  
神奈川県内科医学会在宅医療委員会委員長



質疑応答

参加申込 別紙申込書用紙に必要事項をご記入の上、FAXで下記あてお申込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、お問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 令和4年9月2日(金)

※申込期限前でも、先着30名になり次第締め切りとさせていただきます。

**問い合わせ及び申し込み先**

一般社団法人 三浦市医師会事務局  
TEL : 046-881-2376 FAX : 046-881-2392  
E-mail : me156301@pastel.ocn.ne.jp